校報

岡山県立誕生寺支援学校

学校URL

http://www.tanjoji.okayama-c.ed.jp/



あいさつは「あなたは大切な人」と伝える最良の手段

岡山県立誕生寺支援学校長 有本 明彦

立春も過ぎ、一日一日と春の訪れが待ち遠しい季節となりました。

学校では、寒い中にも子どもたちの「おはようございます」という元気な朝のあいさつが響き渡っています。

早いもので、1年間の学習の成果をまとめる時期となりました。一人一人の子どもたちの1年間の成長を保護者とともに共有したいものです。

さて、前号では、前ノートルダム清心学園理事長の故渡辺和子さんのロングセラーとなった著書『置かれた場所で咲きなさい』の中のある言葉を紹介しましたが、もう一つ私の心に残っている言葉を今回も紹介したいと思います。

「あいさつは『あなたは大切な人』と伝える最良の手段。目立たない仕事をしている人へのあいさつを忘れてはいけない。私たちはお互いに『おかげさま』で生きているのだから」という言葉です。

渡辺さんは、自身の小学校時代に担任から、「校門を通る時、必ず帽子を取って守衛さんに、 先生にするのと同じ態度であいさつしなさい」と言われ、6年間これを続けている間に、いつし か習慣になったそうです。そして、社会に出てからも「あいさつは、身分や立場とは無関係であ り、お互いがお互いのおかげで生きていることを自覚し合う、かけがえのない機会である」こと を心に留め、出会う一人一人に接してこられたそうです。

いつも当たり前のように、何気なくしている「あいさつ」ですが、子どもたちとのあいさつ、保護者とのあいさつ、地域の方とのあいさつ、そして保護者同士のあいさつ、教職員同士のあいさつ等々、渡辺さんが言う『あなたは私にとって大切な人です』との思いを込めたあいさつを心がけたいものだと改めて思います。

そうです。本年度の本校の学校経営方針は「大切な人を大切にする学校づくり」ですから。

インフルエンザもまだまだ猛威をふるっています。学校でも健康管理等には留意しておりますが、ご家庭でもくれぐれもお気をつけください。

3月の主な行事

2日(木) B小学部参観日

3日(金) 高等部卒業式

6 (月) ~10日(金) 懇談週間(弓削校地1・2年)

7日(火) B中学部参観日

10日(金) 小中学部卒業式

14日(火) 部活動(弓削校地1・2年)

20日(月) 祝日・春分の日

22日(水) 修了式



【裏面に続きます】

今月の進路情報「障害基礎年金について」

「20歳になったら障害基礎年金」というのを聞いたことがあると思います。平成28年度の支給額は、1級975,125 円、2級780,100 円です。月額6~8万支給されれば、入所施設やグループホームもご家族の援助なしで利用できます。でも、手帳を持っていたら自動的にもらえるものではありません。

そこで、少し年金について説明します。

20歳に達する前に障害が生じた方が20歳になったとき、障害基礎年金が<u>支給されることがあります</u>。 「ことがあります」とは、支給されないことがあることを意味しています。

お住まいの市町村の年金の窓口で申請します。その際、医師の診断書、申立書などの必要書類を提出します。申立書は保護者の方が記入します。診断書は専門の医師に書いてもらいます。

かかりつけの専門医がおられない方は、診断書を書いてもらうのに何回か受診しなければならないかも知れません。

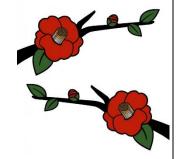
そして年金が支給されるか否かは、主に診断書と申立書の内容によって決まります。小さいときから困り感を相談できるかかりつけの専門医を見つけておきましょう。

年金のためではなく、安心のために。

卒業に向けて(B部門)







卒業の時期が近づき、卒業予定の児童生徒は、それぞれに卒業という節目に向けて準備を進めています。

小学部6年生は中学部に、 中学部3年生は高等部に体 験入学をしました。

高等部3年生は、ボランティアさんの協力も得て、卒業 制作にいそしんでいます。



〈本校ホームページもご覧ください〉

- * 本紙「誕生寺NOW!」のバックナンバーをご覧になれます (**校報誕生寺**をクリック)。
- *児童生徒の活動の様子は、毎月更新の各部の様子などででも発信しています。ご活用ください。

【校報誕生寺NOW!No.10】